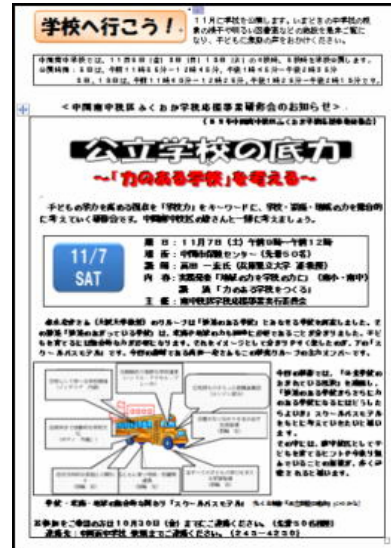


4 活動の様子



サポート通信 (年に2回発行し、町内会にも配布して活動の様子を知らせています。)



奉仕作業

(夏休み期間中の出校日に各公民館で実施)



挨拶運動

(毎学期始めに民生委員やPTAにより実施)



読書ボランティア

(木曜日の朝読書の時間に読み聞かせで中学生にも好評です。)



校舎内塗装

(校舎内の塗装の剥がれが目立つ中、3年計画PTA主催により本格的な塗装をしています。)

支援のポイントとその成果

○ サポート通信を発行し、学校の取組を保護者や地域の方々に広く知らせることで、より多くの方からさまざまな面で学校に対する支援を得ることができた。支援をいただいたボランティアの方から、「支援活動に携わったことで子どもたちからエネルギーをもらうことができた。」、「ボランティア同士のつながりができた。」等の感想が聞かれた。

学校支援のボランティアをお願いする際は、支援を受けた学校にだけメリットがあるのでなく、支援をしたボランティア側も成果を感じられ、両者にメリットがあるように配慮しておくことがポイントである。これにより、活動を一層活性化することができるとともに、学校に対する理解と協力を得、信頼される学校づくりを推進することができるようになる。

